

東京2020大会 英国事前キャンプ受け入れに向けた調整状況について

1 英国オリンピック委員会 (BOA)

●現状

- 平成29年3月21日に、横浜市、慶應義塾とともに、BOAと事前キャンプ受け入れに向けた契約を締結。
- 平成29年10月BOAと各種競技団体による視察及びBOAとの意見交換が行われた。
- 現時点では、等々力陸上競技場において、陸上競技、サッカー、7人制ラグビーの3競技について、セットアップ期間を含め7/3～8/5まで34日間で予定されている。

●今後のスケジュール

- 平成30年2月の2018平昌冬季オリンピック以降に、事前キャンプボランティア計画、会場セキュリティ計画の策定、交流事業などの本格的な準備が開始される。

【対象施設と実施競技】

等々力陸上競技場・補助競技場

- 競技 陸上競技／サッカー／7人制ラグビー



(参考)

横浜国際プール (横浜市)

- 競技 水泳
(競泳、シンクロナイズドスイミング、飛込)

慶應義塾大学日吉キャンパス

- 競技 アーチェリー／バドミントン／ボクシング／ホッケー／フェンシング／体操／柔道／空手／近代五種／卓球／テコンドー／ウエイトリフティング

※競技については、英国チームの出場を想定した現時点での予定であり、決定されたものではない。

2 英国パラリンピック委員会 (BPA)

●現状

- 平成29年4月に川崎市での事前キャンプ実施の意向書を収受。
- 平成29年9月BPAと各種競技団体による視察及び意見交換が行われた。
- 現時点では、等々力陸上競技場において陸上競技、カルッツかわさきにおいて、バドミントン、ボッチャ、卓球、ウィルチェアラグビー、車いすフェンシングの5競技、富士通スタジアム川崎において、アーチェリー、5人制サッカーの2競技について、セットアップ等を含め8/6～8/29までの24日間で予定されている。(ただし、宿泊施設が未定のため変更の可能性あり。)

●今後のスケジュール

- できるだけ早い覚書締結を目指して、横浜市・慶應義塾大学と連携して受け入れに向けた協議を行う。

【対象施設と実施競技】

等々力陸上競技場

- 競技 陸上競技

カルッツかわさき

- 競技 バドミントン／ボッチャ／卓球／ウィルチェアラグビー／車いすフェンシング



富士通スタジアム川崎

- 競技 アーチェリー／5人制サッカー



(参考)

横浜国際プール (横浜市)

- 競技 水泳

慶應義塾大学日吉キャンパス

- 競技 パワーリフティング／ゴールボール／柔道／テコンドー／シットティングバレーボール

※競技については、英国チームの出場を想定した現時点での予定であり、決定されたものではない。また宿泊施設が未定のため、変更の可能性がある。